

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 29 年 7 月 27 日 (2017.7.27)

【公表番号】特表 2016-533092 (P2016-533092A)

【公表日】平成 28 年 10 月 20 日 (2016.10.20)

【年通号数】公開・登録公報 2016-060

【出願番号】特願 2016-533305 (P2016-533305)

【国際特許分類】

H 0 4 W 8/00 (2009.01)

H 0 4 J 99/00 (2009.01)

H 0 4 J 11/00 (2006.01)

H 0 4 J 1/00 (2006.01)

H 0 4 W 56/00 (2009.01)

H 0 4 B 7/04 (2017.01)

H 0 4 W 92/18 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 8/00 1 1 0

H 0 4 J 15/00

H 0 4 J 11/00 Z

H 0 4 J 1/00

H 0 4 W 56/00 1 3 0

H 0 4 B 7/04

H 0 4 W 92/18

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 6 月 19 日 (2017.6.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

同期および非同期デバイスの異種ネットワーク内でのモバイルデバイスによるワイヤレス通信のための方法であって、

基地局から、前記基地局についてのタイミング情報を受信することと、

前記タイミング情報を備えるタイミング信号を送信することと、前記タイミング信号は、デバイス間発見のために予約された少なくとも 1 つのサブフレーム中に送信される、

を備え、

前記タイミング信号が、サブフレームの第 1 の部分中に 1 つまたは複数のシンボルを使って送信される、

ことを特徴とする、

方法。

【請求項 2】

前記基地局から、前記タイミング信号を送信するための命令を受信することと、

前記命令が受信された後、前記タイミング信号を送信することと

をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

サブフレームの第 1 の部分中に第 1 の周波数で 1 つまたは複数のシンボルを使って前記

タイミング信号を送信すること、ここにおいて、追加タイミング信号は、前記サブフレームの第2の部分中に第2の周波数で1つまたは複数のシンボルを使って送信され、前記追加タイミング信号は、追加基地局についてのタイミング情報を備える、をさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記第1の周波数は前記第2の周波数とは異なり、前記サブフレームの前記第1の部分は前記サブフレームの前記第2の部分とは異なる、請求項3に記載の方法。

【請求項5】

前記基地局と前記追加基地局は非近隣基地局である、請求項3に記載の方法。

【請求項6】

デバイス間発見のために予約された前記少なくとも1つのサブフレーム中に前記タイミング信号の1つまたは複数の追加コピーを送信することをさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

前記タイミング情報および前記タイミング信号は、前記基地局によって送信される1次同期信号(PSS)および/または2次同期信号(SSS)を備える、請求項1に記載の方法。

【請求項8】

デバイス間発見のために予約された前記少なくとも1つのサブフレーム中にデバイス間発見信号を送信することをさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項9】

前記デバイス間発見信号は、前記タイミング信号が送信されるサブフレームとは異なるサブフレーム中に送信される、請求項8に記載の方法。

【請求項10】

前記タイミング情報は、前記基地局についてのシンボルレベルタイミング情報を備える、請求項1に記載の方法。

【請求項11】

同期および非同期デバイスの異種ネットワーク内でのワイヤレス通信のためのモバイルデバイスであって、

基地局から、前記基地局についてのタイミング情報を受信するための手段と、

前記タイミング情報を備えるタイミング信号を送信するための手段と、前記タイミング信号は、デバイス間発見のために予約された少なくとも1つのサブフレーム中に送信される、

を備え、

前記タイミング信号が、前記送信するための手段によって、サブフレームの第1の部分中に1つまたは複数のシンボルを使って送信される、

ことを特徴とする、

モバイルデバイス。

【請求項12】

前記基地局から、前記タイミング信号を送信するための命令を受信するための手段と、

前記命令が受信された後、前記タイミング信号を送信するための手段と

をさらに備える、請求項10に記載のモバイルデバイス。

【請求項13】

サブフレームの第1の部分中に第1の周波数で1つまたは複数のシンボルを使って前記タイミング信号を送信するための手段、ここにおいて、追加タイミング信号は、前記サブフレームの第2の部分中に第2の周波数で1つまたは複数のシンボルを使って送信され、前記追加タイミング信号は、追加基地局についてのタイミング情報を備える、をさらに備える、請求項11に記載のモバイルデバイス。

【請求項14】

基地局によるワイヤレス通信のための方法であって、

モバイルデバイスに、前記基地局についてのタイミング情報を送信することと、
デバイス間発見のために予約された少なくとも1つのサブフレーム中に、前記タイミング情報を備えるタイミング信号を送信するための命令を前記モバイルデバイスに送信することと

を備え、

サブフレームの一部分中に1つまたは複数のシンボルを識別すること

を特徴とし、ここにおいて、前記タイミング信号は、前記1つまたは複数の識別されたシンボルを使って送信される、

方法。

【請求項15】

ワイヤレス通信のための基地局であって、

プロセッサと、

前記プロセッサと電子通信しているメモリと

を備え、前記メモリは、前記プロセッサによって、

モバイルデバイスに、前記装置についてのタイミング情報を送信し、

デバイス間発見のために予約された少なくとも1つのサブフレーム中に、前記タイミング情報を備えるタイミング信号を送信するための命令を前記モバイルデバイスに送信するように実行可能な命令を記憶し、

サブフレームの一部分中に1つまたは複数のシンボルを識別すること

を特徴とし、

ここにおいて、前記タイミング信号は、前記1つまたは複数の識別されたシンボルを使って送信される、

基地局。